

参考資料

	ページ
実績編	
・連結 主要決算数値（13年度 対 12年度）	1
会社別・セグメント別売上高内訳	2
資産構成変化（13年9月末 対 13年3月末）	3
・個別 主要決算数値（13年度 対 12年度）	4
営業主要計数 内訳（13年度 対 12年度）	5
主要決算数値（13年度 対 7/31見通し）	6
営業主要計数 内訳（13年度 対 7/31見通し）	7
・連結 営業キャッシュフロー 及び 設備投資内訳	8
見通し編	
・個別 経済フレーム及び年度収支影響感度	9
・連結 主要決算数値（今回見通し 対 7/31見通し）	10
・個別 主要決算数値（今回見通し 対 7/31見通し）	11
営業主要計数内訳（今回見通し 対 7/31見通し）	12
主要決算数値（今回見通し 対 12年度）	13
営業主要計数内訳（今回見通し 対 12年度）	14
・連結 営業キャッシュフロー 及び 設備投資内訳	15

実績編

連結 主要決算数値 (13年度 対 12年度)

第2四半期実績

(単位: 億円未満切捨て)

	FY13 2Q	FY12 2Q	増減		備考
売上高	9,335	8,637	698	8.1%	都市ガス+363(単価増)、その他エネルギー+80(LNG販売+129)
営業利益	685	650	35	5.3%	器具及びガス工事+15、その他エネルギー+15(電力+18)
経常利益	649	670	-21	-3.1%	営業外▲55(為替レート差損益▲42)
当期純利益	427	399	28	7.0%	投資有価証券評価損+46(0←▲46)、関係会社株式売却益▲29(0←+29)、減損損失▲15(▲20←▲5)

総資産 ※	20,183	19,924	259	1.3%	有形・無形固定資産+653(設備投資1,219、償却▲665)、投資その他の資産+184、流動資産▲577(譲渡性預金▲410)
自己資本 ※	9,461	9,276	185	2.0%	当期純利益427、為替換算調整勘定+185、自己株式市場買付▲359、配当金支払▲141
自己資本比率 ※ (%)	46.9%	46.6%	0.3	—	総資産の増加率(+1.3%)に対し、自己資本の増加率(+2.0%)が大きかったため上昇
総資本回転率 (回転)	0.47	0.47	0.00	—	
有利子負債残高 ※	7,187	6,425	762	11.9%	東京ガス+694
当期純利益	427	399	28	7.0%	
減価償却(*2・3)	665	671	-6	-0.9%	東京ガス▲16、TGフルート+7 (個別ベース)
営業キャッシュ・フロー(*1)	1,093	1,071	22	2.1%	
設備投資(*2)	1,219	755	464	61.4%	[当期]東京ガス 503、TGハーネット 463(個別ベース)
1株当たり四半期純利益(円/株)	16.97	15.53	1.44	9.3%	当期純利益増(+28)により上昇
1株当たり純資産 ※ (円/株)	376.73	360.70	16.03	4.4%	

FY12 2Q数値は、P/L系の項目は前年同四半期数値を表示、B/S系の項目は前期末(2013年3月末)数値を表示(※印付き項目)

(*1)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「当期純利益+減価償却」で定義した簡便法で算定

(*2)設備投資・減価償却は内部取引相殺後額

(*3)減価償却には長期前払費用償却を含む

連結会社別・セグメント別売上高内訳表

百万円

	セグメント別外部売上高						外部 売上高比率	内部 売上高	単独決算 売上高
	都市ガス	器具及び工事	その他エネルギー	不動産	その他	計			
東京ガス(A)	614,541	61,048	84,731	0	3,385	763,706	89.8%	86,778	850,485
連結 会社 別 外部 売上 高 計	東京ガス都市開発	0	0	0	5,135	5,135	35.8%	9,197	14,333
	扇島パワー	0	0	2	0	2	0.1%	4,678	4,681
	長野都市ガス	5,520	654	0	0	6,174	100.0%	0	6,174
	エネルギーアドバンス	0	0	38,012	0	38,012	95.3%	1,877	39,889
	ガスター	0	8,234	0	0	8,234	48.6%	8,719	16,954
	東京エリエジータンカー	0	0	0	0	2,613	23.8%	8,357	10,970
	東京ガスエネルギー	168	0	12,486	0	12,655	76.9%	3,802	16,457
	キャプティ	0	7,843	0	0	1,545	37.6%	15,613	25,002
	東京ガスケミカル	0	0	10,108	0	10,108	86.7%	1,557	11,665
	千葉ガス	7,796	585	388	0	8,769	95.5%	412	9,181
	ティーゼー情報ネットワーク	0	0	0	0	214	2.5%	8,463	8,677
	東京ガス・エンジニアリング	0	0	0	0	12,400	60.2%	8,211	20,612
	ニジオ	0	0	7,369	0	7,369	14.3%	44,117	51,486
	その他	8,297	8,793	10,131	397	21,100	48.720	67.0%	23,945
連結子会社計(B)	21,782	26,111	78,499	5,532	37,873	169,799	55.0%	138,955	308,754
連結会社合計	636,323	87,160	163,230	5,532	41,259	933,506	80.5%	225,733	1,159,240
外部売上比率	94.4%	74.7%	62.3%	35.2%	45.6%	80.5%	-	-	-
内部売上高(C)	37,987	29,482	98,919	10,201	49,142	225,733	-	225,733	-
単純合算売上高(A)+(B)+(C)	674,311	116,642	262,150	15,734	90,401	1,159,240	-	-	-

連結資産構成の変化(13年9月末 対 13年3月末)

(対前年度末比較)

億円

	2013/09末		2013/03末		増減		増減内訳
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率	
【資産の部】							
固定資産	15,360	76.1%	14,523	72.9%	837	5.8%	(有形・無形固定資産)設備投資1,219、償却▲665 (投資その他の資産)投資有価証券+208(時価評価差額による増加+86、為替+74 他)
流動資産	4,823	23.9%	5,400	27.1%	-577	-10.7%	譲渡性預金▲410、売掛金▲207
資産合計	20,183	100.0%	19,924	100.0%	259	1.3%	

【負債の部】							
有利子負債	7,187	35.6%	6,425	32.2%	762	11.9%	(社債)第37回債発行+200 (長期借入金)新規借入+630、返済▲169
退職給付引当金	848	4.2%	861	4.3%	-13	-1.5%	
支払手形・買掛金	722	3.6%	921	4.6%	-199	-21.6%	買掛金▲199
その他負債	1,795	8.9%	2,250	11.3%	-455	-20.2%	未払金等▲314、未払法人税等▲146
負債合計	10,553	52.3%	10,458	52.5%	95	0.9%	
【純資産(資本)の部】							
株主資本	9,143	45.3%	9,217	46.3%	-74	-0.8%	(利益剰余金・自己株式)▲74(自己株市場買付▲359、配当金支払▲141、 当期純利益427)
その他の包括利益累計額	317	1.6%	58	0.3%	259	440.4%	(為替換算調整勘定)+185、(その他有価証券評価差額金)+61
少数株主持分	169	0.8%	188	0.9%	-19	-10.2%	
純資産(資本)合計	9,630	47.7%	9,465	47.5%	165	1.7%	自己資本比率46.6%(2013/03末)→46.9%(2013/09末)
負債・純資産(資本)合計	20,183	100.0%	19,924	100.0%	259	1.3%	

個別 主要決算数値(13年度 対 12年度)

第2四半期実績

	億円			
	今期	前期	増減	
総売上高	8,504	7,687	817	10.6%
営業利益	551	469	82	17.6%
経常利益	583	593	-10	-1.7%
当期純利益	395	374	21	5.8%

料金スライドの収支への影響

	億円		
	今期	前期	増減
料金によるスライド回収	780	223	557
原料費の増加分	671	216	455
差し引き	109	7	102

金額は基準価格に対する増減額

経済フレーム

	\$/bbl		
	今期	前期	増減
原油価格	107.66	113.97	-6.31
為替レート	98.86	79.41	19.45

	億円				
	今期	前期	増減		
製品売上高(ガス売上高)	6,473	5,880	593	10.1%	
営業費用	原材料費	4,046	3,485	561	16.1%
	(粗利)	(2,427)	(2,395)	(32)	(1.3%)
	諸給与	462	476	-14	-3.1%
	諸経費	1,129	1,112	17	1.5%
	減価償却費	481	496	-15	-3.0%
	LNG受託加工費	-23	-23	0	-
計	6,095	5,547	548	9.9%	
受注工事収支	0	-2	2	-	
器具販売等収支	68	57	11	18.6%	
営業雑収支	67	54	13	23.6%	
附帯事業収支	105	80	25	30.6%	
営業利益	551	469	82	17.6%	
営業外収支	32	124	-92	-74.2%	
経常利益	583	593	-10	-1.7%	
特別利益	0	0	0	-	
特別損失	20	51	-31	-60.7%	
法人税等	167	167	0	-0.1%	
当期純利益	395	374	21	5.8%	

数量・料金構成差+23億円、単価差+570億円

数量・原料構成差+94億円、単価差+467億円(為替影響=+673、油価影響=▲182)

数量・構成差▲71億円、単価差+103億円

数理計算上の差異費用▲11億円 他

詳細は下記参照

償却の進行に伴う減▲15億円

新設件数増 他

器具収支 エネファーム販売台数増・費用減+9億円 他

電力販売+22億円、LNG販売+5億円 他

関係会社受取配当▲64億円(今期48、前期112)、専用設備料収入▲21億円 他

今期:固定資産減損損失+20億円、前期:投資有価証券評価損+46億円 他

諸経費

	億円			
	今期	前期	増減	
修繕費	172	167	5	2.6%
消耗品費	70	69	1	1.2%
賃借料	91	90	1	1.0%
委託作業費	313	315	-2	-0.9%
租税課金	221	211	10	4.6%
需要開発費	88	93	-5	-4.5%
その他	174	167	7	4.7%

ガス栓対策引当差額+3億円 他

売上高増に伴う事業税+8億円 他

イベント広告費▲3億円 他

光熱費+5億円 他

個別 営業主要計数(13年度 対 12年度)

第2四半期実績

お客さま件数

千件

	今期	前期	増減	
お客さま件数	10,725	10,602	123	1.2%
新設件数	96	89	7	7.4%

個別ガス販売実績

百万m3

	今期	前期	増減			
家庭用1件当り販売量(m3)	133.7	144.8	-11.1	-7.7%	気温影響▲9.9m3(▲6.9%)、日数差異▲0.3m3(▲0.2%)、その他▲0.9m3(▲0.6%)	
家庭用	1,209	1,293	-84	-6.5%	気温影響▲89百万m3(▲6.9%)、日数差異▲2百万m3(▲0.2%)、件数差+16百万m3(+1.2%)、その他増減▲9百万m3(▲0.6%)	
業務用	商業用	865	873	-8	-0.9%	
	その他用	435	437	-2	-0.7%	
	業務用計	1,300	1,310	-10	-0.8%	気温影響+3百万m3(+0.2%)、その他増減▲13百万m3(▲1.0%)
工業用	発電専用	1,535	1,318	217	16.4%	
	発電専用以外	1,494	1,484	10	0.6%	
	工業用計	3,028	2,802	226	8.1%	新規需要増
計	4,328	4,112	216	5.3%		
卸供給	1,033	1,026	7	0.7%	気温影響▲4百万m3(▲0.4%)、卸先需要家の既存物件稼働増+11百万m3(+1.1%)	
合計	6,571	6,431	140	2.2%	気温影響▲90百万m3(▲1.4%)、発電専用+217百万m3(+3.4%)、工業用(発電専用以外)+10百万m3(+0.2%)、卸供給(気温影響除き)+11百万m3(+0.2%)、その他▲8百万m3(▲0.2%)	
(内大口供給)	3,641	3,416	225	6.6%		

個別 主要決算数値(13年度 対 7/31見通し)

第2四半期実績

	億円			
	今期	前回7/31	増減	
総売上高	8,504	8,560	-56	-0.6%
営業利益	551	540	11	2.1%
経常利益	583	560	23	4.2%
当期純利益	395	380	15	4.2%

料金スライドの収支への影響

	億円		
	今期	前回7/31	増減
料金によるスライド回収	780	775	5
原料費の増加分	671	666	5
差し引き	109	109	0

金額は基準価格に対する増減額

経済フレーム

	\$/bbl		
	今期	前回7/31	増減
原油価格	107.66	108.87	-1.21
為替レート	98.86	99.39	-0.53

	億円			
	今期	前回7/31	増減	
製品売上高(ガス売上高)	6,473	6,530	-57	-0.9%
原材料費	4,046	4,074	-28	-0.7%
(粗利)	(2,427)	(2,456)	(-29)	(-1.2%)
諸給与	462	469	-7	-1.5%
諸経費	1,129	1,141	-12	-1.1%
減価償却費	481	484	-3	-0.6%
LNG受託加工費	-23	-23	0	-
計	6,095	6,145	-50	-0.8%
受注工事収支	0	-2	2	-
器具販売等収支	68	58	10	17.2%
営業雑収支	67	56	11	19.6%
附帯事業収支	105	99	6	6.1%
営業利益	551	540	11	2.1%
営業外収支	32	20	12	60.0%
経常利益	583	560	23	4.2%
特別利益	0	0	0	-
特別損失	20	0	20	-
法人税等	167	180	-13	-7.2%
当期純利益	395	380	15	4.2%

数量・料金構成差▲62億円、単価差+5億円

数量・原料構成差▲33億円、単価差+5億円(為替影響=▲15、油価影響=▲1)

数量・構成差▲29億円

給料・賞与減 他

詳細は下記参照

設備取得時期遅れに伴う償却費減他▲3億円

新設件数増 他

器具収支 GHP販売台数増・費用減+6億円 他

電力販売+4億円、LNG販売+1億円 他

関係会社受取配当金+8億円(今回48、前回40) 他

今期:固定資産減損損失+20億円 他

諸経費

	億円			
	今期	前回7/31	増減	
修繕費	172	171	1	0.6%
消耗品費	70	71	-1	-1.4%
賃借料	91	92	-1	-1.1%
委託作業費	313	317	-4	-1.3%
租税課金	221	220	1	0.5%
需要開発費	88	97	-9	-9.3%
その他	174	173	1	0.6%

イベント広告費▲5億円、大口営業費▲3億円 他

個別 主要決算数値(13年度 対 7/31見通し)
第2四半期実績

お客さま件数

千件

	今期	前回7/31	増減	
お客さま件数	10,725	10,725	0	0.0%
新設件数	96	93	3	2.2%

ガス販売量内訳

百万m3

	今期	前回7/31	増減			
家庭用1件当り販売量(m3)	133.7	139.2	-5.4	-3.9%	気温影響▲3.8m3(▲2.7%)、日数差異▲0.1m3(▲0.1%)、その他▲1.5m3(▲1.1%)	
家庭用	1,209	1,243	-34	-2.7%	気温影響▲34百万m3(▲2.7%)、日数差異▲1百万m3(▲0.1%)、その他+1百万m3(+0.1%)	
業務用	商業用	865	853	12	1.5%	
	その他用	435	431	4	0.9%	
・	業務用計	1,300	1,284	16	1.3%	気温影響+31百万m3(+2.4%)、その他増減▲15百万m3(▲1.1%)
工業用	発電専用	1,535	1,553	-18	-1.1%	
	発電専用以外	1,494	1,509	-15	-1.0%	
	工業用計	3,028	3,061	-33	-1.1%	
計	4,328	4,345	-17	-0.4%		
卸供給	1,033	1,043	-9	-0.9%	気温影響▲3百万m3(▲0.3%)、卸先需要家の既存物件稼働減▲6百万m3(▲0.6%)	
合計	6,571	6,630	-59	-0.9%	気温影響▲6百万m3(▲0.1%)、発電専用▲18百万m3(▲0.3%)、工業用(発電専用以外)▲15百万m3(▲0.2%)、卸供給(気温影響除き)▲6百万m3(▲0.1%)、その他▲14百万m3(▲0.2%)	
(内大口供給)	3,641	3,670	-29	-0.8%		

連結 営業キャッシュフロー及び設備投資内訳

営業キャッシュフロー

実績（今期2Q 対 前期2Q） 億円

	今期	前年同期	増減	
当期純利益	427	399	28	7.0%
減価償却	665	671	-6	-0.9%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,093	1,071	22	2.1%

個別実績（今期2Q 対 前期2Q） 億円

	今期	前年同期	増減	
当期純利益	395	374	21	5.8%
減価償却	499	515	-16	-3.0%
営業CF(当期純利益+減価償却)	894	889	5	0.6%

実績（今期2Q 対 前回見通し） 億円

	今期	前回7/31	増減	
当期純利益	427	400	27	6.8%
減価償却	665	660	5	0.8%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,093	1,060	33	3.1%

個別実績（今期2Q 対 前回見通し） 億円

	今期	前回7/31	増減	
当期純利益	395	380	15	4.2%
減価償却	499	502	-3	-0.5%
営業CF(当期純利益+減価償却)	894	882	12	1.4%

設備投資内訳

実績（今期2Q 対 前期2Q） 億円

	今期	前年同期	増減		
東京ガス	製造設備	80	86	-6	-7.3%
	供給設備	366	334	32	9.7%
	業務設備他	56	49	7	15.7%
	計	503	470	33	7.2%
連結子会社設備投資(連結相殺含む)	715	285	431	150.8%	
合計	1,219	755	464	61.4%	

製造設備 : 日立LNG基地関連他▲6億円
 供給設備 : 安定供給関連+25億円、保安関連他+7億円
 業務設備他 : その他業務設備他+7億円

実績（今期2Q 対 前回見通し） 億円

	今期	前回7/31	増減		
東京ガス	製造設備	80	121	-41	-34.1%
	供給設備	366	390	-24	-5.9%
	業務設備他	56	78	-22	-28.0%
	計	503	590	-87	-14.7%
連結子会社設備投資(連結相殺含む)	715	741	-26	-3.5%	
合計	1,219	1,330	-111	-8.3%	

製造設備 : 日立LNG基地関連他▲41億円
 供給設備 : 需要開発関連▲6億円、安定供給・保安関連他▲18億円
 業務設備他 : その他業務設備他▲22億円

見通し編

個別 経済フレーム及び年度収支影響感度

経済フレーム

	今回10/30見通し			
	上期	下期	年度	
原油価格	107.66	110.00	108.83	\$/bbl
為替レート	98.86	100.00	99.43	円/\$
	前回7/31見通し			
	上期	下期	年度	
原油価格	108.87	110.00	109.43	\$/bbl
為替レート	99.39	100.00	99.70	円/\$
	増減			
	上期	下期	年度	
原油価格	-1.21	0.00	-0.60	\$/bbl
為替レート	-0.53	0.00	-0.27	円/\$

原油価格・為替レート変動の年度収支影響感度

	1\$/bbl	3Q	4Q	年度
売上高		▲ 5	0	▲ 5
原料		▲ 17	▲ 1	▲ 18
粗利		12	1	13

※原油価が1\$下がった場合の収支影響額（億円）

	1円/\$	3Q	4Q	年度
売上高		▲ 21	▲ 5	▲ 26
原料		▲ 22	▲ 21	▲ 43
粗利		1	16	17

※為替が1円円高になった場合の収支影響額（億円）

連結 主要決算数値(今回見通し 対 7/31見通し)

通期見通し

億円

	今回 (10/30)	前回 (7/31)	増減		備考
売上高	20,800	20,960	-160	-0.8%	都市ガス▲207(売上数量減他)、その他エネルギー+52(電力売上高増他)
営業利益	1,590	1,610	-20	-1.2%	都市ガス▲75(売上数量減他)、器具・ガス工事+17、その他エネルギー+13(電力売上高増他)
経常利益	1,530	1,550	-20	-1.3%	
当期純利益	1,030	1,010	20	2.0%	設備投資減税の適用による法人税の負担額等の減少他
総資産	20,840	20,910	-70	-0.3%	
自己資本	9,740	9,670	70	0.7%	
自己資本比率 (%)	46.7	46.2	0.5	-	
総資本回転率 (回転)	1.02	1.03	-0.01	-	
ROA(*2) (%)	5.1	4.9	0.2	-	
ROE(*2) (%)	10.8	10.7	0.1	-	
有利子負債残高	7,120	7,160	-40	-0.6%	
D/Eレシオ	0.73	0.74	-	-	
	当期純利益	1,030	1,010	20	2.0%
	減価償却(*3・4)	1,390	1,400	-10	-0.7%
営業キャッシュ・フロー(*1)	2,420	2,410	10	0.4%	
設備投資(*3)	2,540	2,580	-40	-1.6%	
TEP	577	570	7	1.2%	
(WACC)	3.2%	3.2%	-	-	
1株当たり当期純利益 (円/株)	40.93	40.14	0.79	2.0%	
1株当たり純資産 (円/株)	387.84	383.85	3.98	1.0%	
総分配性向(*5)	(*6) -	-	-	-	

(*1)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「当期純利益+減価償却」で定義した簡便法で算定

(*2)ROA・ROE算定の総資産・自己資本は前期末・当期末の平均値

(*3)設備投資・減価償却は内部取引相殺後額

(*4)減価償却には長期前払費用償却を含む

(*5)n年度総分配性向 = ((n年度の年間配当金総額)+(n+1年度の自社株取得額))÷(n年度連結当期純利益)

(*6)2020年度に至るまで各年度6割程度とします

個別 主要決算数値(今回見通し 対 7/31見通し)

通期見通し

	億円		
	今回	前回	増減
総売上高	18,710	18,890	-180 -1.0%
営業利益	1,220	1,280	-60 -4.7%
経常利益	1,220	1,260	-40 -3.2%
当期純利益	840	860	-20 -2.3%

料金スライドの収支への影響

	億円		
	今回	前回	増減
料金によるスライド回収	1,703	1,766	-63
原料費の増加分	1,479	1,536	-57
差し引き	224	230	-6

経済フレーム

	億円		
	今回	前回	増減
原油価格	108.83	109.43	-0.60 \$/bbl
為替レート	99.43	99.70	-0.27 円/\$

金額は基準価格に対する増減額

	億円				
	今回	前回	増減		
製品売上高(ガス売上高)	14,380	14,590	-210	-1.4%	
営業費用	原材料費	9,106	9,219	-113	-1.2%
	(粗利)	(5,274)	(5,371)	(-97)	(-1.8%)
	諸給与	940	948	-8	-0.8%
	諸経費	2,462	2,468	-6	-0.2%
	減価償却費	1,023	1,027	-4	-0.4%
	LNG受託加工費	-47	-47	0	-
計	13,484	13,615	-131	-1.0%	
受注工事収支	6	4	2	50.0%	
器具販売等収支	98	92	6	6.5%	
営業雑収支	104	96	8	8.3%	
附帯事業収支	220	209	11	5.3%	
営業利益	1,220	1,280	-60	-4.7%	
営業外収支	0	-20	20	-	
経常利益	1,220	1,260	-40	-3.2%	
特別利益	0	0	0	-	
特別損失	20	0	20	-	
法人税等	360	400	-40	-10.0%	
当期純利益	840	860	-20	-2.3%	

数量・料金構成差▲87億円、単価差▲123億円(料金改定影響▲60億円)

数量・原料構成差▲56億円、単価差▲57億円(為替影響=▲12、油価影響=▲33)

数量・構成差▲31億円、単価差▲66億円

設備科目等への振替増 他

詳細は下記参照

設備取得時期遅れに伴う償却費減他▲4億円

新設件数増 他

器具収支 GHP販売台数増+4億円 他

電力販売+8億円、LNG販売+3億円 他

関係会社受取配当金+11億円(今回51、前回40) 他

固定資産減損損失+20億円 他

諸経費

	億円			
	今回	前回	増減	
修繕費	363	360	3	0.8%
消耗品費	148	149	-1	-0.7%
賃借料	182	182	0	0.0%
委託作業費	649	652	-3	-0.5%
租税課金	460	463	-3	-0.6%
需要開発費	257	260	-3	-1.2%
その他	403	402	1	0.2%

個別 主要決算数値(今回見通し 対 7/31見通し)
通期見通し

お客さま件数

千件

	今回	前回	増減	
お客さま件数	10,809	10,804	5	0.0%
新設件数	225	218	7	3.5%

ガス販売量内訳

百万m3

		今回	前回	増減		
家庭用1件当り販売量(m3)		366.3	370.0	-3.7	-1.0%	気温影響▲3.7m3(▲1.0%)
家庭用		3,321	3,355	-34	-1.0%	気温影響▲34百万m3(▲1.0%)
業務用	商業用	1,753	1,740	13	0.7%	
	その他用	897	893	5	0.5%	
業務用計		2,651	2,633	18	0.7%	気温影響+31百万m3(+1.2%)、その他増減▲13百万m3(▲0.5%)
工業用	発電専用	3,028	3,066	-38	-1.2%	
	発電専用以外	3,046	3,067	-21	-0.7%	
工業用計		6,074	6,133	-59	-1.0%	
計		8,725	8,766	-41	-0.5%	
卸供給		2,234	2,258	-25	-1.1%	気温影響▲3百万m3(▲0.1%)、卸先需要家の既存物件稼働減▲22百万m3(▲1.0%)
合計		14,279	14,379	-100	-0.7%	気温影響▲6百万m3(±0.0%)、発電専用▲38百万m3(▲0.3%)、 工業用(発電専用以外)▲21百万m3(▲0.1%)、 卸供給(気温影響除き)▲22百万m3(▲0.2%)、その他▲13百万m3(▲0.1%)
(内大口供給)		7,275	7,334	-58	-0.8%	

個別 主要決算数値(今回見通し 対 12年度)

通期見通し

	億円			
	今回	前期	増減	
総売上高	18,710	17,142	1,568	9.1%
営業利益	1,220	1,048	172	16.4%
経常利益	1,220	1,145	75	6.5%
当期純利益	840	785	55	6.9%

料金スライドの収支への影響

	億円		
	今回	前期	増減
料金によるスライド回収	1,703	415	1,288
原料費の増加分	1,479	536	943
差し引き	224	-121	345

経済フレーム

	億円			
	今回	前期	増減	
原油価格	108.83	113.88	-5.05	\$/bbl
為替レート	99.43	82.91	16.52	円/\$

金額は基準価格に対する増減額

		億円			
		今回	前期	増減	
製品売上高(ガス売上高)		14,380	13,184	1,196	9.1%
営業費用	原材料費	9,106	8,068	1,038	12.9%
	(粗利)	(5,274)	(5,116)	(158)	(3.1%)
	諸給与	940	974	-34	-3.5%
	諸経費	2,462	2,395	67	2.8%
	減価償却費	1,023	1,020	3	0.3%
	LNG受託加工費	-47	-48	1	-
計		13,484	12,410	1,074	8.7%
	受注工事収支	6	3	3	100.0%
	器具販売等収支	98	103	-5	-4.9%
営業雑収支		104	107	-3	-2.8%
附帯事業収支		220	167	53	31.7%
営業利益		1,220	1,048	172	16.4%
営業外収支		0	97	-97	-
経常利益		1,220	1,145	75	6.5%
特別利益		0	10	-10	-
特別損失		20	13	7	53.8%
法人税等		360	356	4	1.1%
当期純利益		840	785	55	6.9%

数量・料金構成差▲52億円、単価差+1,248億円

数量・原料構成差+81億円、単価差+957億円(為替影響=+1,370、油価影響=▲340)

数量・構成差▲133億円、単価差+291億円

数理計算上の差異費用▲22億円 他

詳細は下記参照

設備新規取得に伴う償却費増他+3億円

新設件数増 他

器具収支 GHP販売台数減▲2億円 他

LNG販売+29億円、電力販売+22億円、LPG販売+2億円 他

関係会社受取配当金▲64億円(当期51、前期115)、専用設備料収入▲20億円 他

前期:投資有価証券売却益+10億円

今回:固定資産減損損失+20億円 前期:固定資産減損損失+13億円

諸経費

	億円			
	今回	前期	増減	
修繕費	363	363	0	0.0%
消耗品費	148	149	-1	-0.7%
賃借料	182	178	4	2.2%
委託作業費	649	642	7	1.1%
租税課金	460	440	20	4.5%
需要開発費	257	247	10	4.0%
その他	403	376	27	7.2%

横浜ショールーム新規賃借 他

横浜ショールーム運営委託 他

売上増に伴う事業税増+15億円 他

家庭用営業+13億円 他

本支管除却費増+13億円、光熱費+9億円 他

個別 主要決算数値(今回見通し 対 12年度)
通期見通し

お客さま件数

千件

	今回	前期	増減	
お客さま件数	10,809	10,678	131	1.2%
新設件数	225	208	17	8.0%

ガス販売量内訳

百万m3

		今回	前期	増減		
家庭用1件当り販売量(m3)		366.3	382.7	-16.4	-4.3%	気温影響▲13.0m3(▲3.4%)、日数差異▲0.4m3(▲0.1%)、その他増減▲3.0m3(▲0.8%)
家庭用		3,321	3,427	-106	-3.1%	気温影響▲118百万m3(▲3.4%)、日数差異▲2百万m3(▲0.1%)、件数差異+41百万m3(+1.2%)、その他増減▲27百万m3(▲0.8%)
業務用	商業用	1,753	1,769	-15	-0.9%	
	その他用	897	921	-24	-2.6%	
業務用計		2,651	2,689	-39	-1.4%	気温影響▲19百万m3(▲0.7%)、その他増減▲20百万m3(▲0.7%)
工業用	発電専用	3,028	2,856	173	6.0%	
	発電専用以外	3,046	3,033	13	0.4%	
	工業用計	6,074	5,889	186	3.2%	新規需要増
計		8,725	8,578	147	1.7%	
卸供給		2,234	2,196	37	1.7%	気温影響▲9百万m3(▲0.4%)、卸先需要家の既存物件稼働増+46百万m3(+2.1%)
合計		14,279	14,201	78	0.6%	気温影響▲146百万m3(▲1.0%)、発電専用+173百万m3(+1.2%)、工業用(発電専用以外)+13百万m3(+0.1%)、卸供給(気温影響除き)+46百万m3(+0.3%)、その他▲8百万m3(▲0.0%)
(内大口供給)		7,275	7,096	179	2.5%	

連結 営業キャッシュフロー及び設備投資内訳

営業キャッシュフロー

見通し (今回通期 対 前期) 億円

	今回10/30	前期	増減	
当期純利益	1,030	1,016	14	1.3%
減価償却	1,390	1,387	3	0.2%
営業CF(当期純利益+減価償却)	2,420	2,404	16	0.6%

個別見通し (今回通期 対 前期) 億円

	今回10/30	前期	増減	
当期純利益	840	785	55	6.9%
減価償却	1,059	1,059	0	0.1%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,899	1,844	55	3.0%

見通し (今回通期 対 前回見通し) 億円

	今回10/30	前回7/31	増減	
当期純利益	1,030	1,010	20	2.0%
減価償却	1,390	1,400	-10	-0.7%
営業CF(当期純利益+減価償却)	2,420	2,410	10	0.4%

個別見通し (今回通期 対 前回見通し) 億円

	今回10/30	前回7/31	増減	
当期純利益	840	860	-20	-2.3%
減価償却	1,059	1,065	-6	-0.5%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,899	1,925	-26	-1.4%

* 減価償却には長期前払費用償却を含む

設備投資内訳

(今回通期見通し 対 前期) 億円

	今回10/30	前期	増減		
東京ガス	製造設備	284	228	56	24.0%
	供給設備	933	875	58	6.6%
	業務設備他	207	166	41	24.5%
	計	1,425	1,271	154	12.1%
連結子会社設備投資(連結相殺含む)	1,115	568	547	96.3%	
合計	2,540	1,837	703	38.2%	

製造設備 : 日立LNG基地関連他+56億円
 供給設備 : 需要開発関連他+23億円、保安関連他+35億円
 業務設備他 : 建物・システム関連他+41億円
 連結子会社 : TGバーネット他

(今回通期見通し 対 前回見通し) 億円

	今回10/30	前回7/31	増減		
東京ガス	製造設備	284	282	2	0.6%
	供給設備	933	966	-33	-3.4%
	業務設備他	207	217	-10	-4.4%
	計	1,425	1,466	-41	-2.8%
連結子会社設備投資(連結相殺含む)	1,115	1,115	0	0.0%	
合計	2,540	2,580	-40	-1.6%	

供給設備 : 保安関連他▲17億円、安定供給関連▲16億円
 業務設備他 : 建物・システム関連他▲10億円

東京ガス株式会社

<見通しに関する注意事項>

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的
事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られ
た東京ガスの経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうるこ
とをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、原油価
格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東
京ガスの対応等があります。